

拝啓 今年も早や7月末となりました。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。近所の公園では、むくげの花が咲き、百日紅の花も開花の準備をしています。

今回も、「小西芳之助先生金曜会語録」からの引用です。今回の部分は、昭和37年から38年頃金曜会に出席された時の話です。今回の語録にも感銘を受ける内容が多くあります。小西先生が50年以上も昔、同志会で学生に語られた雰囲気が生き生きと伝わってきます。

高円寺東集会では、エペソ書とピリピ書を終り、9月からはコロサイ書講解説教に入る計画です。「エペソ書」は、始めコピーをとって簡易製本位にして保存しようかと思ったのですが、佐生さんが、石館基さんが作られたのと同じ体裁で本にして残すことを強く主張されましたので、「ガラテヤ集講解説教」に準ずる本にしたいと思い、横浜の大気堂と言う印刷会社の人と詰めています。良い本が出来ると思います。

石館守三先生のCD-ROMを、津山へ行く車中とか、沖縄へ行った飛行機の中とかで聞いて聴き終わり、河内恵子さんの感想とともに、清書してみました。ヨハネの黙示録は、すばらしい証言であったと思います。考えて見ますと、約3年前石館さんの引越しの手伝いに行き、ダンボール箱のオープンリールのテープは、もう聴けないから捨てると言うのをもらって、長野県のテープ変換をしてくれる業者を探し、全部で55巻、CD-ROM約100枚に変換し、約20人の人に頒布すると言う急な大事業を最後までやる事が出来ました。今回の第6期の感想、特に河内恵子さんの感想を整理してみても、感無量になりました。これから高円寺東集会で時折聞いて、いずれは印刷物にすることも出来るのではないかと期待しております。

急に関係することになった津山土岐家財団のことで、津山に一度、先日は大阪に行ってきました。往復の列車の中の時間は、たまった本を読むのに真に都合のよい時間で、大分読書がはかどりました。

梅雨の時期もそろそろ終わり頃だと思えます。皆様もどうかお身体ご自愛のうえ、お過ごしください。

敬具

平成27年7月25日

山口周三

エンカウンターの読者各位